

神奈川県南支部のホームページは（[全日本建設交通一般労働組合 \(ctg-kennan.net\)](http://ctg-kennan.net)）をクリックか右のQRコードからアクセスできます。分会・班の間には多くの労働者に広げてください。



# 建交労



2025年9月22日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2025年秋季年末闘争No.2

2024年度推進ニュース③②通算383

発行責任者 小島 茂

## 9/21神奈川県本部第49回委員会を開催！ 第27回定期大会の方針骨子などを決定



開会挨拶をする清野副委員長 議長を務める佐藤委員：左側

神奈川県本部は9月21日9:30から神奈川県ろうどうプラザに於いて第27回委員会を開催し10月19日に開催を予定している第27回定期大会の方針骨子をはじめ代議員定数・役員定数、選挙管理委員会設置などを決定しました。

出席委員は定数20名中14名（委任4名）、役員12名中11名が出席、神奈川県南支部からは委員（定数5）小島、佐藤、和泉、大島、赤羽、県本部の清野副委員長、金崎書記次長の併せて7名が出席しました。

開会挨拶で清野副委員長は「崩壊した石破政権のあとに誰が自民党総裁になっても自民党が変わらなければ同じ」と指摘し、また8月末に開催された建交労中央大会の感想を述べて、委員会出席者に積極的な発言を呼びかけました。議長には「ほぼ固定化したように」神奈川県南支部



主催者挨拶をする伊藤委員長

の佐藤委員が選出されて議事が進行されました。

主催者挨拶を行なった伊藤委員長は、自公与党は衆参両院で過半数割れに追い込まれたが、一方で国民への負担増をいっそう煽る維新・国民民主、排外・差別主義を推進する参政党などの危険性を指摘しました。また、賃上げをはじめ組合員の要求実現を全面にすえた労働組合運動の追求を強調し、その運動を担保する組織の拡大強化を呼びかけました。



議案の提案を行う高橋書記長

つづいて議案提案に移り、高橋書記長は「賃金闘争、組織建設をはじめ諸権利闘争・平和運動・政治闘争などの到達点を総括し、新年度の方針として組織拡大強化を前面にアンケートを軸に自らの要求実現をめざすたたかいなどを強調する大会方針骨子」を提起しました。若干の休憩をはさんだ討論では、各支部代表が発言、神奈川県南支部は小島委員（支部委員長）が組織拡大の成果と要求闘争の到達点などを報告しました。その後、高橋書記長の討論のまとめを含めてすべての議案が全員一致で採択されたあと稲川執行委



発言する支部の小島委員長

員（ダンプ支部）の発声で団結ガンバロウを三唱して閉会しました。



【お詫びと訂正】前号推進ニュース③①で「酸素部会総会」のイワサワ分会からの出席者氏名を舟柳と記載した箇所は誤りで、正しくは船柳でした。お詫びして訂正いたします。